

《学校生活の様子の評価内容について》

☆友達と協力し、仲良く生活する。

できる	もう少し
(低学年) 必要に応じて教師が仲立ちをすることで、トラブルを解決することができる。	(低学年) 教師が仲立をしてもなかなか解決することができない。自分勝手な行動で友達とトラブルになることが多い。
(高学年) トラブルを自分で解決することができる。	(高学年) 教師が仲立をしてトラブルを解決することが多い。自分勝手な行動で友達とトラブルになることが多い。

☆学校のきまりを守り、安全に生活する。

できる	もう少し
学校のルールやきまりを守って生活している。	学校のルールやきまりを守れず、注意を受けることが多い。

☆人の話を最後まで聞く。

できる	もう少し
相手を見て最後まで話を聞いている。	手遊びやよそ見をしている。指示を聞いていない。話を聞いているときに集中力が切れてしまう。

☆すすんであいさつをする。

できる	もう少し
自分からあいさつができる。	あいさつをされても返せない。

☆係や当番の仕事を率先して行う。

できる	もう少し
(低学年) 忘れずに係や当番の仕事をしている。	(低学年) 係や当番の仕事を言われてもやらない。
(高学年) 係や当番の仕事を、滞りなく行うことができる。	(高学年) 係や当番の仕事を言われてからやっている。

☆身の回りの整理・整頓をする。

できる	もう少し
自分の身の回りの(机の中・横・ランドセルロッカー)の整理整頓ができる。	自分の身の回りが散らかっている。

☆学習に必要なものを忘れない。

できる	もう少し
忘れ物をせず必要なものが準備できる。	学習に必要なものを忘れてしまう。